

# 情報機器を活用した総合的な学習の時間

大寄小学校

## 1 単元名 備前堀探検隊 第4学年


## 2 単元の目標

郷土を流れる「備前堀（備前渠用水）」についての説明や見学をもとに課題を見つけ、調査・体験・インタビュー・アンケートなどを通して追究し、川や動植物などを大切にしようとする心を育てる。

## 3 情報機器活用の意図

課題解決に向け情報収集するにあたり、デジタルカメラやインターネットなどを活用することが有効であると考えた。

## 4 実践の概要

学 習 過 程	学習活動と活用した主な情報機器
1 学習テーマを知る	<p>備前堀について簡単な説明を聞く。 発見したこと・疑問に思ったことなどをメモしながら、学区内の備前堀を歩く。</p> 
2 学習課題をつかむ	<p>前時の説明や見学をもとに自分の課題を決める。 同じような課題ごとにグループを作る。 グループごとに、課題解決にむけて学習計画を立てる。</p>
3 課題解決にむけ活動する	<p>グループごとに、インターネット・パソコン自作ソフト・本・現地調査（デジタルカメラ）・インタビュー・アンケート・図書館などの公共施設を活用して、課題解決にむけて調べ学習を進める。 調べたことをもとに話し合い、課題や活動内容を明確にする。 新しい課題については、再度調べ学習を進める。</p>

<p>4 課題についてまとめる</p>	<p>調べたことや取材したことを様々な表現方法で工夫してまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな紙にまとめる</li> <li>・本作り</li> <li>・大きな地図</li> <li>・巻物</li> <li>・デジカメ画像を利用してまとめる 等</li> </ul> <div data-bbox="568 331 1187 792" data-label="Image"> </div> <p>各グループごとに発表する。</p> <div data-bbox="568 864 1187 1323" data-label="Image"> </div>
<p>5 活動を振り返る</p>	<p>これまでの活動を通して、自分の考えを深めることになった体験を中心に感想をまとめる。</p>

## 5 成果と課題

地域の施設を利用したり、地域の方から話を聞く機会がふえたことで、自分たちが住んでいる地域のよさを再発見できた。

デジタルカメラやインターネットなどを活用したことで、操作にも慣れ、便利さにも気づき、積極的に使っていこうとする態度が育った。

インターネットの手軽さから、自分で歩いて調べたり人に聞いたりする活動などの情報収集手段を好まない子供たちが見られた。人とのふれあいを大切にしながら、情報機器の利点を生かした活動が展開できるよう学習を考えていきたい。

インターネットを活用した情報収集には限界があり、子供たちがほしい情報にたどり着くことが難しい。また、子供向けの内容でないため読み取りきれないことも多い。